

環境学習推進員の
大橋京子が
担当しました!

活動レポートVol.18

環境・体験講座などのようすを
紹介するゾウ!

エコぞうウォーク センター周辺の自然を探検しよう

1

平成29年5月21日(日)



あちらでもこちらでも、
大きさ!!



センター周辺の自然を探検しよう
(平成29年5月)

追いかけると
逃げちゃうのに♪



センター周辺の自然を探検しよう
(平成29年5月)

エコぞうウォーク

参加費
無料

会場 三重県環境学習情報センターとその周辺

対象 どなたでも(小学生以下は保護者同伴・幼児同伴可)

募集人数 30名

*詳細・申込方法については、ホームページ・チラシをご覧ください。

2

秋の昆虫の観察 赤トンボの種類を見分けよう!

日時 10月8日(日) 9:30~11:30

内容 メダカ池周辺にて、秋の自然を楽しみトンボを観察。産卵やヤゴを観察し、実際にヤゴに触れてみます。

申込締切日 9月8日(金)

3

冬の野鳥の観察 身近な野鳥を楽しもう!

日時 12月3日(日) 9:30~11:30

内容 三重県環境学習情報センター前とその周辺で、冬に見られる野鳥を観察します。その後、室内で野鳥の生態を映像や標本を使って学びます。

申込締切日 11月2日(木)

環境・体験講座のご案内

水質チェック、買い物ゲーム、大気調査講座、ごみ・リサイクル講座、地球温暖化と省エネルギー講座、ふろしき活用講座、紙すき体験、自然体験(自然観察、バードウォッチング、水生生物調査)、天文講座、エコソング「うたおう＆おどろう」など

○講座の内容や対象については、環境学習情報センター Tel (059)329-2000までお問合せください。お申込みは、希望日の1か月前までにお願いします。

三重県環境学習情報センターは四日市市桜町の自然豊かな場所に立地しています。センター周辺の散策を通して季節ごとに変わる自然環境や生きものに親しんでいただきたいと思い、子どもから大人までどなたでも参加できる講座を企画しました。

今回の活動レポートでは「エコぞうウォーク周辺の自然を探検しよう」の全3回講座のうち、第1回「初夏の昆虫の観察」を報告します。

講師は、「NPOちょっとと自然」のみなさんです。この団体は、センターがある鈴鹿山麓リサーチパーク周辺の環境について生物多样性の観点から整備し、ビオトープの維持管理や定期的な自然観察会を開催するなど、普及啓発活動にも取り組んでいます。

【第1回「初夏の昆虫の観察】

センターから歩いて15分ほどの場所に、様々

な種類のトンボが見られる池があります。はじめに、センターの研修室で池の自然環境やそこにすむ生きものや季節ごとに飛来するトンボについて映像を見ながらお話ししていただいた後、池に向かって出発しました。この日は、5月なのに気温が30度近い暑い日となりました。池に向かう道中では、ウグイスやホオジロなど鳥の声が聞こえたり、キキョウソウが紫色の花を咲かせていました。草むらに「モリグモの仲間やクロアゲハ」がいたり、たくさんの出会いがありました。

到着した池には、たくさんのトンボが飛来していました。腹が横に広いハラビロトンボや薄レモン色の鮮やかなキイトンボ、定規のように体に線があるモノサシトンボ、春にだけ見られるヨツボシトンボなど種類も多く、今回は10種類のトンボを見ることができました。

普段何気なく見ている場所も、ゆっくり観察してみるといろいろな植物が自生しています。またすぐに見つけられなくとも自然の中には、たくさん生きものがくらしています。みんなの周りでは、どんな自然や生きものに出会えるでしょうか。ちょっと探してみませんか。

次回は10月、3回目は12月に「エコぞうウォーク」を開催します。ご家族やお友達と一緒に探検に出かけましょう!

【報告 環境学習推進員 大橋京子】

参加した方からは、「たくさんの生きものを見つけられて楽しかった」「近くで見たトンボの青色がとてもきれいだった」「トンボって秋に見られるんだと思っていただけど、この季節にもこんなにいるんだ」という声がありました。